

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

○通いの場への参加率は約10%程度である。約90%の様々な理由で参加していない住民にいかにか情報を届け、参加を促していくか、参加数を増やすかが課題である。

○ケアプラザや自治会館で行われている介護予防事業だけでは、移動困難者の参加は難しい。開催頻度だけではなく、開催場所もより地域のニーズに合わせた設定が必要になる。

○住民の参加を促すだけではなく、介護予防事業そのものを地域住民が開催できる、より小さな単位で開催できる仕組みを作らないと、ケアプラザや地域の担い手の状況によって（人員不足など）満足いく事業の開催が困難になる。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
■	<input type="checkbox"/>	○チラシの配布や回覧板や掲示板での周知に加え、SNSを活用し幅広い地域住民へ情報を発信できる体制を整える。 ○自主事業や参加した地域事業や会議、イベント時にチラシの配布やSNSの普及活動を常に行う。
■	<input type="checkbox"/>	○地域の状況やニーズを再確認し、介護予防事業の開催頻度、場所を検討する。 ○介護予防専門のスタッフを雇用し、保健師やCOと連携し、既存の通いの場や地域のニーズに合わせた場所へ派遣を行うことで、より多くの介護予防を実施する。
■	<input type="checkbox"/>	○介護予防の担い手育成は、オンラインでの講座や配信した動画視聴でも可能とし、一人でも多くの担い手を育成できるように努める。
■	<input type="checkbox"/>	○介護予防専門スタッフの雇用により、介護予防事業の開催頻度の増加と、地域住民の介護予防の担い手育成を行い、地域住民主体で日常的に介護予防が実施できる環境を整える。
■	<input type="checkbox"/>	○佐江戸加賀原においては、ちょボラ組織の介護予防専門のグループを作り、ちょボラのシステムを活用し個別のニーズに応えられる体制を整える

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度加賀原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・公設の施設であることの理解と、公正中立な対応の必要性について職員教育を行い、常に高い意識を持ち業務に取り組みます。 ・公設の施設として、住民、地域団体、事業所に対して公正中立の立場で業務にあたります。特に事業所選択に係る相談等では、相談者の意志を尊重し、原則として事業所一覧を提示するなど、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けることを前提に相談業務にあたります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提供する福祉・保健活動において、活動中における事故を防止し、又発生した事故に対し適切な対応ができるようにマニュアルを定めています。 ・個人情報保護規定および、個人情報保護に関する関連法令を遵守し、十分な配慮のもと個人情報・保護に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・超高齢化社会へ進行している現状を理解し、担当する包括支援センターが介護予防サービス計画に基づくサービスを提供します。委託においては居宅介護事業所との常日頃から連携を行い、委託依頼含めて円滑に介護予防サービス等の提供が確保されるように努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ケアプラザに併設した居宅介護支援事業所として、担当するご利用者が住み慣れた地域で自分らしく生活が送れるように、ケアプラザ内で地域情報を共有し、地域の特性を理解したうえで介護保険サービスのみではなく、インフォーマルサービスを積極的に活用していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・主任ケアマネジャー1名 ・保健師:1名 ・社会福祉士2名 	<ul style="list-style-type: none"> ・主任介護支援専門員2名(管理者) ・常勤介護支援専門員1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	固定概念にとらわれず、ご利用者が望む通所介護の実現と時代を先取りした革新的で、斬新な取り組みを積極的に取り入れ、地域に根付いた通所介護を作り上げていく。		
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間 【定員】 45名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用料金	<p>(1割負担) ・要介護1(702円)・要介護2(829円) ・要介護3(961円)・要介護4(1091円) ・要介護5(1,224円) ・入浴介助加算(43円) ・サービス提供体制加算Ⅲ(7円) ・介護職員処遇改善加算Ⅰ(1ヶ月の所定単位数の59/1000) ・特定処遇改善加算Ⅱ(1ヶ月の所定単位数の10/1000) ・介護職員ベースアップ等支援加算(1ヶ月の所定単位数の11/1000) ・口腔機能訓練加算(1回161円※2回まで) ・個別機能訓練加算Ⅱ(実施した場合91円/日)</p>	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ・食費700円(おやつ150円含) ・おむつ1枚(100円)・パット(20円)	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	・常勤職員(生活相談員3名) ・非常勤介護員15名 ・非常勤看護師4名 ・非常勤運転手4名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「加賀原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,229,002	0			0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000		100,000	
雑入	△ 9,754	0	△ 9,754		△ 9,754	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	75,000		75,000		75,000	
その他	△ 84,754		△ 84,754		△ 84,754	GND事業控除
その他	△ 3,185,000		△ 3,185,000		△ 3,185,000	施設使用料相当額控除
収入合計	17,134,248	0	17,134,248	0	17,134,248	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,826,232	0	10,826,232		10,826,232	
本俸	9,300,000		9,300,000		9,300,000	0
社会保険料	1,488,000		1,488,000		1,488,000	
手当計			0		0	
健康診断費	20,000		20,000		20,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	18,232		18,232	0	18,232	
事務費	1,890,634	0	1,890,634		1,890,634	0
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	400,000		400,000		400,000	
会議備い費	100,000		100,000		100,000	
印刷製本費	80,000		80,000		80,000	
通信費	160,000		160,000		160,000	
使用料及び賃借料	8,700	0	8,700		8,700	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,700		8,700		8,700	
その他			0		0	
備品購入費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料			0		0	
リース料	31,605		31,605		31,605	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	329		329		329	
事業費	565,200	0	565,200		565,200	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	565,200		565,200		565,200	
その他			0		0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0		0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検			0		0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0		0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	9,742,690	0	9,742,690		9,742,690	
光熱水費	4,500,000		4,500,000		4,500,000	
清掃費	279,249		279,249		279,249	
機械整備費	294,904		294,904		294,904	
設備保全費	1,141,280	0	1,141,280	0	1,141,280	
空調衛生設備保守	349,055		349,055		349,055	
消防設備保守	57,512		57,512		57,512	
電気設備保守	79,518		79,518		79,518	
害虫駆除清掃保守	123,872		123,872		123,872	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	531,323		531,323		531,323	
共益費			0		0	
その他	3,527,257		3,527,257	0	3,527,257	
修繕費	474,000		474,000		474,000	
公租公課	△ 84,754	0	△ 84,754	0	△ 84,754	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他	△ 84,754		△ 84,754		△ 84,754	GND事業控除
その他	△ 3,185,000		△ 3,185,000		△ 3,185,000	施設使用料相当額控除
支出合計	20,229,002	0	20,229,002	0	20,229,002	
差引	△ 3,094,754	0	△ 3,094,754	0	△ 3,094,754	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	0	100,000	
自主事業費 支出	565,200	0	565,200	0	565,200	
自主事業 収支	△ 465,200	0	△ 465,200	0	△ 465,200	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	75,000	0	75,000	0	75,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,700	0	8,700	0	8,700	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	66,300	0	66,300	0	66,300	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「加賀原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,871,743		30,871,743		30,871,743	横浜市より
指定管理料【介護予防】	150,500		150,500		150,500	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,881,925		5,881,925		5,881,925	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	36,904,168	0	36,904,168	0	36,904,168	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,201,586	0	31,201,586		31,201,586	31201586
本俸	27,000,000		27,000,000		27,000,000	0
社会保険料	4,191,586		4,191,586		4,191,586	
手当計	0		0		0	
健康診断費	10,000		10,000		10,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0	0	0	
事務費	1,847,966	0	1,847,966		1,847,966	1847966
旅費	150,000		150,000		150,000	
消耗品費	300,000		300,000		300,000	
会議滞在費	45,332		45,332		45,332	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	600,000		600,000		600,000	
使用料及び賃借料	0	0	0		0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	430,000		430,000		430,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	100,000		100,000		100,000	
振込手数料			0		0	
リース料	60,000		60,000		60,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	2,634		2,634		2,634	
事業費	2,286,815	0	2,286,815		2,286,815	
協力医	630,000		630,000		630,000	2286815
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,106,315		1,106,315		1,106,315	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	150,500		150,500		150,500	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	400,000		400,000		400,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
その他			0		0	
管理費	2,421,160	0	2,421,160		2,421,160	
光熱水費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	0
清掃費	74,226		74,226		74,226	
機械警備費	78,392		78,392		78,392	
設備保全費	462,138	0	462,138	0	462,138	
空調衛生設備保守	92,785		92,785		92,785	
消防設備保守	15,288		15,288		15,288	
電気設備保守	21,137		21,137		21,137	
害虫駆除清掃保守	32,928		32,928		32,928	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	300,000		300,000		300,000	
共益費			0		0	
その他	206,404		206,404	0	206,404	
修繕費	126,000		126,000		126,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	0
その他	△ 979,359		△ 979,359		△ 979,359	利用料金収支の活用
支出合計	36,904,168	0	36,904,168	0	36,904,168	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,656,815	0	1,656,815	0	1,656,815	
自主事業 収支	△ 1,656,815	0	△ 1,656,815	0	△ 1,656,815	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:加賀原地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				16,400		16,400	213,000		213,000	107,000		107,000			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	16,400	0	16,400	213,000	0	213,000	107,000	0	107,000	0	0	0
支出	人件費			0	23,700		23,700	15,000		15,000	65,000		65,000			0
	事務費			0	1,100		1,100	3,000		3,000	21,000		21,000			0
	事業費			0	50		50	1,600		1,600	13,500		13,500			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	11,900	0	11,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	11,900		11,900			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	36,750	0	36,750	19,600	0	19,600	99,500	0	99,500	0	0	0
	収支(A)-(B)	0	0	0	-20,350	0	-20,350	193,400	0	193,400	7,500	0	7,500	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	べるえきつぷ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害児者余暇支援活動。地域の方と障害のある方、そのご家族が顔の見える関係になることを目的とする。誰でも参加できる事業を行い、年齢や障害の有無問わず集える場のひとつとする。	2:障害児・者	5	「畑部」 5月、7月、11月、2月 「アトリエかがはら」 5月、7月、9月、11月、1月、3月		
2	サンサンひろば	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所作り。親子同士の交流の場。参加者同士、参加者とケアプラザの情報交換の場。子どもが育っていき、次の支援の場や仲間と繋がれるような、話しやすい雰囲気作り。	4:子ども・青少年	5	毎月第2・4木曜日。多目的ホールを解放する。 みどり保育園、親と子のつどいの広場すくすくサロン、親と子のつどいの広場かわわ、児童家庭支援センターかわわ、子育て支援センターボボラの支援者が来所し、情報提供・情報交換・相談に対応する。		
3	貸館団体大掃除	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館団体交流会では人数の関係で代表者のみの参加となるが、団体全体でできる活動を行うことで参加者の多くが他団体と知り合いとなる機会を作る。	5:地域		5月、11月 ケアプラザの庭木の整備や清掃		
4	(ケアプラザ夏祭り) INSECTORinKAGAHARA	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子ども向け企画。子育て世帯など、普段ケアプラザを利用しない年齢層の方へケアプラザを周知する。	4:子ども・青少年	5	9月1日開催 地域の障害者支援施設等による模擬店や、イベントを行う。子育て世代が興味を持ちやすいカブトムシなどの展示。		
5	藤原先生のお絵描きワークショップ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生向けの事業。障害者通所施設「カブカブ川和」利用者を講師として招き、子どもなどの地域の方と障害のある方との関わりの機会を創出。	4:子ども・青少年	2	夏休み中に実施 加賀原地域ケアプラザ、都田小学校コミュニティハウス、川和小学校コミュニティハウス、カブカブ川和共催		
6	夏の自習室	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・夏休み中の子どもの居場所として、ケアプラザを解放する。 ・地域活動の担い手発掘のため、ボランティアを募集。	4:子ども・青少年	5	・多目的ホールを広場として開放する。一角に本を置く。(その場で読むのみで貸出はなし。) ・中学校地域コーディネーターと連携し、中学生の参加がしやすいようボランティア受け入れなど行う。 ・ボランティアコーナーでワークショップを行う。		
7	川和艺术展	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	川和地区社協、川和地区の福祉施設と共催し、地域活性のためのアート展を開催。	2:障害児・者	1.5	商業施設等へ、障害者支援施設や高齢者支援施設等が作成したアート作品の展示。 6月22日 プレイベント開催。本開催は3月～4月。		
8	ババママ赤ちゃんのための健康講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳時をもつ保護者向けの体操と栄養の講座	3:養育者及び乳幼児	5	6月30日 食事編 7月7日 運動編		
9	佐江戸加賀原三世交流会「火花であそぼう」おもちつき	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	佐江戸加賀原地区で行う多世代交流に共催し、地域活動の活性化を促す。	5:地域	1.4	佐江戸加賀原地区のお祭りを後方支援。夏と冬に開催。		
10	おさるんリトミック	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	昨年度すくすくプラザの中で行ったところ定員オーバーしたため、今年度は別だてで企画。集客が見込めるため、普段ケアプラザが利用したことのない方への周知につなげる。	3:養育者及び乳幼児	5	1月末。 リトミックの先生を招き開催。		
11	子育て応援隊ネットワーク会議	平成30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で子育て事業を開催している支援者同士の顔の見える関係づくりと地域課題解決のためのネットワーク作り	5:地域	3	年2回実施予定。 情報交換と事業の実施企画・運営。		
12	50代からのメイクレッスン	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	担い手となりえる若い世代に向けた事業を行い、地域活動につながるような人材を発掘する。	5:地域		前期2回、後期2回で実施。 メイクについての講座。		
13	えいごであそぼう	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	異文化交流やこれまでの参加者層と違った集客を意図して開催。	4:子ども・青少年		5月18日。 絵本などから英語に親しむ。		
14	生葉染め体験	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域人材の活用。 ・これまで行ってきた人気講座「紫蘇ジュースづくり」にかかわる、ケアプラザ周知を狙った講座のひとつ。	5:地域	1	7月に実施。 ・藍の葉でストールを染める。 ・日ごろのケアプラザの事業では来所されない層への周知。		
15	気ままに英会話	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・困窮世帯の学習支援 ・多世代交流	5:地域	4	6月、7月、9月、10月、11月、12月、1月の第2火曜日16時15分～17時45分。 英語でコミュニケーションを楽しむ。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	書き初め	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・児童生徒向けの事業を行い、若年層へのケアプラザの周知につなげる	4:子ども・青少年		1月(冬休み中)貸館登録団体の協力によるお習字の会場提供。		
17	世界のボードゲームで遊ぼう	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・児童生徒向けの事業を行い、若年層へのケアプラザの周知につなげる	4:子ども・青少年		4月、8月放課後等デイサービスおもちゃ箱つづきのスタッフによるボードゲームの遊び方指導。		
18	加賀原1丁目ハロウィン祭り	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域のお祭りに参加し、ケアプラザの周知や地域の様子を知る。	5:地域		10月末テント1つ分で出店し、無料で子ども向けの小物作りを行う。		
19	川和団地祭り	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域のお祭りに参加し、ケアプラザの周知や地域の様子を知る。	5:地域		11月中テント1つ分で出店し、健康相談対応を行う。		
20	通園グッズを作ろう	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	池辺地区の都田地区よりにお住まいの方向けの事業を行い、ケアプラザの周知や地域活動の紹介などを行う。	5:地域		実施時期未定。都田幼稚園に協力いただき、チラシの配布。ミシンのできるボランティアと民生委員に子どもの見守りを依頼。		
21	ボードゲームフェア	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	池辺地区にある障害者が利用する施設が地域に出て活動できる場の提供と、利用者と地域住民が出会い、顔の見える関係を作るきっかけづくりを目的とする。	5:地域		都田小学校コミュニティハウスと共催。GHセルホーム、GHスマイルホーム、こばんはうす池辺教室、第2かたるべ社による出店と、ボードゲームで遊びながら支援者、利用者と触れ合えるイベント。		
22	親子ヨガ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世帯向けの事業を行い、ケアプラザの周知、相談先の周知をする。	3:養育者及び乳幼児		5月に実施。ヨガ講師が指導。乳幼児と一緒にできるヨガを行う。		
23	はじめてのこけ玉づくり	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣の方のみに周知し、ケアプラザでのボランティアなどの担い手発掘を目的とする。	5:地域		4月に実施。こけ玉作りを行う。		
24	カブカブ川和出張喫茶	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害者支援の事業所と連携し、地域で活動する方と地域の方が顔見知りになる機会をつくることを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		5月に実施。カブカブ川和による喫茶を多目的ホールで開催。カレーや飲み物を提供。		
25	千支の置物作り	平成30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館団体のエンパワーメントと担い手発掘。人気のある講座のため、ケアプラザ周知へもつなげる。	5:地域		11月頃実施。貸館団体の講師とメンバーに両wよくをいただき開催。ちりめんて来年の千支の置物を作る。		
26	老人会サロン交流会 団体交流会	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の認知症予防及び介護予防を担い手として地域の通いの場・集いの場の活性化	5:地域		令和6年11月頃実施。加賀原地域ケアプラザで作成している集いの場マップに掲載の団体同士の交流会。情報交換、体操講師の紹介など。		
27	令和6年度カフェかがはら(地域介護予防活動支援)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	昨年度まで開催していた「ネットカフェかがはら」に次ぐ地域住民の新たな集いの場を形成するとともに、地域住民の健康増進および介護予防につなげるため。	1:高齢者	5:地域 6:事業者	R6.4月～R7.3月、毎月第2火曜日の13～15時開催(8月除く)。毎回来場講師/薬剤師/理学療法士/言語聴覚士など講師を招き健康増進および介護予防のための講座を実施予定。		
28	初心者大歓迎！eスポーツに挑戦しよう(地域介護予防活動支援)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	男性でも参加しやすい題材の介護予防・認知症予防のイベントを開催することで、地域の集いの場やサロンへ足を運ぶことが少ない男性の外出の場を創出するため。	1:高齢者	5:地域	2ヶ月に1回の頻度、eスポーツ講師およびヨガ講師を招き、わかたけ都筑にて実施予定。対象者:地域住民(主に男性、夫婦での参加等も歓迎)。eスポーツの合間にヨガを取り入れ、ストレッチを行う。また、チラシを作成、周知を図る。		
29	フレイル予防教室①～皆で楽しく健康アップ体操～inわかたけ都筑(介護予防普及啓発)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	健康アップ体操を行うことで、身体機能および認知機能の維持向上につなげるため。	1:高齢者	5:地域	令和6年10月、健康アップ体操講師を招き、わかたけ都筑にて実施予定。対象者:地域住民(主に高齢者)。チラシを作成、周知を図る。		
30	フレイル予防教室②～フィジカルリラクゼーション～inわかたけ都筑(介護予防普及啓発)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フィジカルリラクゼーションを体験することで、心身ともにリラックスし健康状態の維持・改善につなげるため。	1:高齢者	5:地域	令和6年11月、理学療法士を講師に招き、わかたけ都筑にて実施予定。対象者:地域住民(主に高齢者)。チラシを作成、周知を図る。		
31	フレイル予防教室③～みんな知りたい！口腔体操～inわかたけ都筑(介護予防普及啓発)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	口腔体操を行うことで、摂食・嚥下機能の維持向上につなげるため。	1:高齢者	5:地域	令和6年12月、看護師または歯科衛生士を講師に招き、わかたけ都筑にて実施予定。対象者:地域住民(主に高齢者)。チラシを作成、周知を図る。		
32	ファミリーカフェへ出張！今日から役立つ栄養講座(介護予防普及啓発)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄養について学ぶ機会を創出することで、食育段階の食生活について振り返るきっかけづくり、フレイルを予防するため。	1:高齢者	5:地域	令和7年1月頃を目途に栄養士を講師に招き、池辺町の認知症&予防カフェ「ファミリーカフェ」開催時に実施予定。対象者:ファミリーカフェ参加者。チラシを作成、周知を図る。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	川和団地おしゃべり会へ出張！ 今日からできる★認知症予防 (介護予防普及啓発)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コグニサイズを行うことで、身体機能および認定機能の維持向上につなげるため。	1:高齢者	5:地域	令和7年2月頃を目途にコグニサイズ講師に招き、川和団地・おしゃべり会開催時に実施予定。対象者:おしゃべり会参加者。チラシを作成、周知を図る。		
34	加賀原クラブサロンへ出張！ 転びにくい歩き方を目指そう (介護予防普及啓発)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	下肢筋力を中心とした体操を行うことで、身体機能の維持向上を目指すとともに、坂道でも転倒しにくい歩行状態につなげるため。	1:高齢者	5:地域	令和7年3月頃を目途に理学療法士を講師に招き、川和団地・おしゃべり会開催時に実施予定。対象者:おしゃべり会参加者。チラシを作成、周知を図る。		
35	健康フェア(健康測定会) in 都田コミハ		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の健康意識の向上・増進および地域の保健福祉団体との連携強化を図るため。	5:地域	1:高齢者	令和6年7月、地域の保健福祉団体と連携し健康測定会を開催。身長/握力/体組成/血管年齢/ベジタブルチェック測定実施。また、ケアプラザ職員は健康相談担当予定。		
36	健康フェスタ(健康測定会) in 川和コミハ		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の健康意識の向上・増進および地域の保健福祉団体との連携強化を図るため。	5:地域	1:高齢者	令和6年10月下旬頃、地域の保健福祉団体と連携し健康測定会を開催予定。身長/握力/体組成/血管年齢等測定実施予定。		
37	認知症サポート養成講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症についての正しい知識を習得し、自分のできる範囲で認知症の人や家族のサポーターとして活動していただき認知症への理解と対応方法を学ぶ。	5:地域	1.6	8月頃に2回、11月頃に1回、2月頃に1回。地域や職域団体、教育関係等を対象に、認知症の正しい知識や、つきあい方についての講義		
38	権利擁護事業	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護事業。成年後見制度、遺言、相続、財産侵害、消費者被害 等 将来への不安や困りごとを少しでも軽減できるよう講座を通して地域へ普及啓発活動を行っていく。	5:地域	1:高齢者	秋ごろに実施予定。成年後見制度、遺言、相続、財産侵害、消費者被害 等 制度について知りたい方、お困りの方、成年後見制度の利用方法など成年後見制度を利用しやすいするために、制度の基礎を専門家を招き地域住民向けに講演会を行う。		
39	認知症ミニフォーラム	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症に関する基本的な知識。講演を通して認知症の方の対応や生き方、その人らしさの生活について学ぶ。地域にある社会資源。	5:地域	1:高齢者	11月～3月頃 認知症になっても地域でどう暮らしていくか。認知症に関する基本的な知識。		
40	介護者のつどい	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護への不安や困りごとなど同じ境遇や経験している方を集い情報共有等行い介護に對してのストレス軽減や対策、対応方法など学ぶ。	5:地域	1:高齢者	毎月第4木曜日。多目的ホールを解放する。悩みや体験を打ち明け共感し合い、情報交換の場とする。テーマに沿って話をしたり、雑談したり、時折、施設見学等を行い介護について学んでいく。		
41	ライブタウン出前講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	老人会サロン参加者へ出前講座を行い。介護保険の知識や健康、災害、地域医療などの啓発活動が目的。地域包括の相談窓口の周知。	5:地域	1:高齢者	5月・7月・9月・11月・1月・3月に出前講座を開催予定		
42	老人会等出前講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	老人会サロン参加者へ出前講座を行い。介護保険の知識や消費者被害や詐欺被害防止などの啓蒙活動が目的。地域包括の相談窓口の周知。	5:地域	1:高齢者	4か月に一度程度、出前講座を開催		